

令和5年(2023年)7月20日

保護者のみなさま

豊中市立第十二中学校  
校長 道上 博行

### 熱中症予防について

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、今夏もすでに気温や湿度が高い日が続き、毎日のように熱中症のリスクが懸念されているところです。子どもたちが安心、安全に学校教育活動に臨めるよう、夏休みも含め、2学期以降も下記の通り熱中症予防について対策を講じてまいりますので、保護者のみなさまには、引き続きご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### 記

#### 1. 学校内では、熱中症予防を徹底いたします。

- 室内では、エアコンを使用します。例年は省エネルギーの観点から設定温度28℃を目安としていますが定期的な換気を行っていることから、設定温度を下げるなど状況に応じて対応します。また、体育館での活動時にはスポットクーラーを積極的に活用します。
- 暑さ指数(WBGT)や熱中症警戒アラートの状況により、屋外での活動時間(体育の授業、運動部活動等)を短縮したり、中止にすることがあります。
- 授業中や活動中であっても、生徒の体調や活動の内容などを踏まえ、担当教員からの呼びかけにより、適宜水分補給の時間をとります。
- 体育の授業や運動部活動中においても、帽子の着用を呼びかけます。
- クラブにおける熱中症対策については、顧問の指示に従ってください。
- 新型コロナウイルス感染予防対策については、学校教育活動において、マスクの着用を求めないことを基本としていることから、熱中症対策の観点も踏まえ適切に対応をします。

#### 2. ご家庭においても、熱中症予防対策についてご協力をお願いいたします。

- 厳しい暑さが予想される日には、帽子や日よけ用のかさ(日傘)もご家庭の判断でご活用ください。体育の授業や運動部活中の帽子着用についても許可しています。  
ただし、かさの使用に際しては、周りの生徒に当たらないかなど、安全面に注意するようお声かけください。
  - こまめな水分補給が必要ですので、十分な量の飲み物を持参させてください。
  - 飲み物については、糖分を摂りすぎないように水やお茶としますが、熱中症予防には塩分の補給も必要なことから、スポーツドリンクや経口補水液も可とします。水筒に入れて持参させてください。
  - これまで、ごみ処理の問題などから、ペットボトルの持ち込みを禁止していましたが、水筒の量だけでは足りない場合は、補助的にペットボトルの持ち込みを可としますので、必要に応じてご用意ください。ただし、使用後のペットボトルは持ち帰ることとします。
- ※ペットボトルは、水・お茶・スポーツドリンク・経口補水液とします。
- クールタオルや保冷剤などの熱中症対策用品の使用については、必要に応じて積極的にご使用ください。  
ただし、活動の内容によっては、安全のために使用を控える場面もありますのでご了承ください。
  - 十分な睡眠時間の確保や朝食を食べることなどにより、体調を整えて登校させてください。